

人と人・心を結ぶ 元禄より今日まで
絶えることなく受け継がれた信州飯田の水引工芸。
殿堂という名にふさわしい、匠の館がここにあります。

元禄の結びに
心は還ります。

飯田の水引きの基礎をつくり
落語などでも語り継がれる
「文七元結」の資料をはじめ
水引工芸の歴史・文化など
わかりやすく解説し、
お子様からお年寄りまで
お楽しみ頂けます。

文七元結資料館

飯田和紙・水引の歴史をご覧ください。



元結とは、髪を束ねる為の紙紐の事をいい、
晒紙(和紙を捻ったものに胡粉を塗り固めた、
紙でありながら非常に丈夫な紐です。
この元結が普及する以前は麻糸や組紐が使用されて
きましたが、その扱い易さから主に
当時の髪結床の必需品として普及しました。
飯田の元結造りは、元禄時代飯田の地を治めた
藩主「堀奥作親昌」の産業政策に始まり、
恵まれた環境と良質な水や豊富な原材料、
街道などの流通経路などが相俟って、
当時の主力産業として発展しました。
明治四年の断髪令により元結は
衰退を懸念されましたが、
飯田の業者は水引に転じ現在に
至っております。

千種類の 水引美術工芸品

水引工芸を「芸術性の高い
商品」として展示、販売する
コーナーです。
水引細工の美しさを心ゆく
まで堪能ください。



世界初の水引工芸ウエディングドレス



世界一の水引殿堂

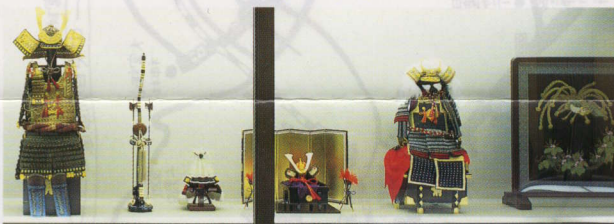
実演体験 コーナー

旅の思い出に水引工芸体
験をしてみませんか。
ご予約いただければ、何
名様でも対応させていた
できます。

●受講料金は、実費
承ります。



水引工芸の生花



小和田雅子様 贈呈
「鶴亀」モデル

皇太子様・小和田雅子様御納采の儀
の折、縁起物の「鶴亀」を献上する

全館無料



●水引工芸・御所車



七福神宝船



千支飾り

営業時間 ●AM8:30～PM5:00

●ご予約・お問い合わせは

☎0265(25)5222
FAX.0265(25)3724

文七元結資料館 ●水引アートギャラリー

ふるさと水引工芸館

〒395-0156 長野県飯田市中村1287番地 ☎0265-25-5222

